



草津市立志津小学校 学校だより

—学校教育目標—

人にやさしく、自分を高め、みんなのために役立とう  
～夢や志を育む学校～

くすのき



令和3年(2021年)9月16日

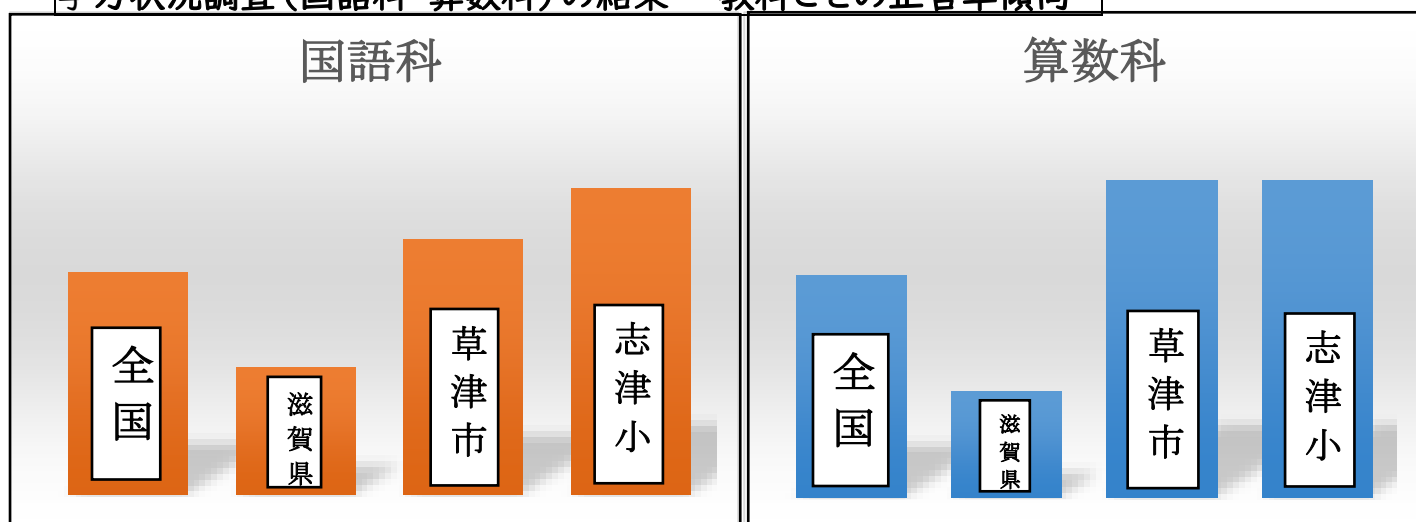
No.13

## 令和3年度「全国学力・学習状況調査」の結果について

校長 中村 真理子

全国の小学6年生全員を対象に、5月27日(木)に実施された、「全国学力・学習状況調査」の結果が、8月末に公表され、新聞等でも報道されています。本校の結果について、国・県・市の状況とともに、お伝えします。

### 学力状況調査(国語科・算数科)の結果 ～教科ごとの正答率傾向～



#### 【国語科】

全国・滋賀県・草津市の平均正答率を大きく上回り、全国で上位の地域と差のない正答率となりました。特に「漢字を正しく使う」「自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫する」「思考に関わる語句を話や文章の中で使う」事項についての問題では、全国的な平均正答率を6.5～9.5ポイント上回っています。日頃から、文章を読むことや読書等に積極的に取り組み、学んだことをまとめる活動や、漢字検定に向けた取組が効果をあげていると考えています。全問題を通して、無答率(解答用紙に答えを書かない率)が全国平均と比べて圧倒的に低く、今回の問題を「最後まで粘り強く取り組んだ」と答えた子どもも86.6%に上ります。自分なりの答えを書こうと努力したことがわかります。一方、「スピーチの構成を考える」問題については、全国的な平均正答率から0.1ポイントのみですが、下回っていました。国が定める学習指導要領で進めようとしている「主体的・対話的で深い学び」を、本校で今まで以上に実現していくためにも、「自分の考えを持つ・人の話を自分の考えと比べて聞く・新しい考えを生み出す」というコミュニケーションの力(滋賀県教育委員会が目指す「読み解く力」)を育てていく授業を、今後もより一層進めていきます。

#### 【算数科】

全国・滋賀県の平均正答率を大きく上回り、草津市の平均正答率と同じになっています。算数科も国語科と同様に、全国で上位の地域と同じ正答率となりました。特に、「わり算の結果を日常生活の場面に即して判断する」「図形の面積の求め方と答えを記述する」「データを比較して記述する」事項については、全国的な平均正答率を5.1～9.5ポイント上回っています。日頃から、授業で学んだことを振り返って自分の言葉でまとめることや、自信がつくまで練習問題に取り組んでいる成果がでてきていると考えています。一方、「割合」に関する問題については、全国的な平均正答率より5.6ポイント下回っていました。今回の課題を克服していくために、授業の中で基礎的・基本的な問題の習得を確実にし、活用力をつけていく授業を進めてまいります。また、今後ご家庭と学校が連携して、低学年から家庭学習を継続して取り組んでいけるようご協力をお願いいたします。

## 学習状況調査(児童質問紙)の結果

本校の「学習状況調査」(児童質問紙)の結果で、特徴的なものを、表で示します。

数値は質問に対して「当てはまる」「やや当てはまる」等、肯定的な回答をした児童の割合(%)です。

本校の「学校目標」に関わって、「強み」が見られる項目		肯定的な回答をした児童の割合(%)		
		本校R3	全国R3	全国との差(pt)
①	自分にはよいところがあると思いますか	84.3	76.9	↑7.4
②	人の役に立つ人間になりたいと思いますか	99.3	95.5	↑3.8
③	将来の夢や目標を持っていますか	89.5	80.3	↑9.2
④	人が困っている時は、進んで助けていますか	91.8	88.7	↑3.1
⑤	学校に行くのは楽しいと思いますか	88.0	83.4	↑4.6
⑥	いじめはどんな理由があってもいけないことだと思いますか	98.5	96.8	↑1.7
⑦	友達と協力するのは楽しいと思いますか。	97.0	93.9	↑3.1

本校では、これまでより保護者や地域の皆様と連携して「自己有用感」を高める取組を、継続して行ってきました。全国と比べて各項目で高い数値となっています。学校・家庭・地域が一体となって、子どもたちを見守ってきた成果であると、とらえられます。

授業や学習に関して本校の「強み」が見られる項目		肯定的な回答をした児童の割合(%)		
		本校R3	全国R3	全国との差(pt)
①	家で自分で計画を立てて勉強をしていますか	85.8	74.0	↑11.8
②	授業で、コンピュータなどのICT機器を週1回以上使用しましたか	99.3	40.1	↑59.2
③	学校でコンピュータなどのICT機器を、他の友達と意見を交換したり、調べたりするために週1回以上使用していますか	85.8	39.0	↑46.8
④	授業で、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか	84.4	78.2	↑6.2
⑤	授業で各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめたり、思いや考えをもとに新しいものを作り出したりする活動を行っていましたか	76.1	63.8	↑12.3
⑥	学級の友達の間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていますか	85.1	78.8	↑6.3
⑦	国語の授業では、目的に応じて、自分の考えとそれを支える理由との関係が分かるように書いたり表現を工夫して書いたりしていますか	78.4	71.6	↑6.8
⑧	算数の問題の解き方が分からない時は、あきらめずにいろいろな方法を考えますか	88.8	82.7	↑6.1
⑨	英語の勉強は好きですか	76.9	68.3	↑8.6
⑩	総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか	94.0	73.0	↑21.0
⑪	学級活動における学級での話し合いを生かして、今、自分が努力すべきことを決めて取り組んでいますか	82.8	73.5	↑9.3
⑫	道徳の授業では、自分の考えを深めたり、学級やグループで話し合ったりする活動に取り組んでいますか。	88.1	81.1	↑7.0

どの項目も、本校がこれまで重点的に取り組んできた「ICTを活用した学習」や、「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業での取組が進み、成果としてあらわれてきたと、とらえられます。

全国と比較すると、「課題」が見られる項目		肯定的な回答をした児童の割合(%)		
		本校R3	全国R3	全国との差(pt)
①	自分で考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していましたか	55.3	63.5	↓8.2
②	国語の授業では、目的に応じて、自分の考えを話したり必要に応じて質問したりしていますか	59.7	63.8	↓4.1
③	新型コロナウイルス感染拡大で多くの学校が休校していた期間中、勉強について不安を感じた	62.7	55.2	↓7.5

「工夫して発表すること」や「自分の考えを話したり質問したりすること」に課題があります。子どもたちに学校生活の様々な場面で工夫して発表する場を設け、堂々とプレゼンテーションする力をつけていきます。

また、昨年度コロナにより臨時休校していた際に、「勉強について不安を感じた」子どもが全国水準より多くいることもわかりました。今後、感染状況に応じて、臨時休校や学年閉鎖等を行う場合には、「オンライン授業」等を活用し、子どもたちの学びを保障し、学校と双方向のやりとりを通じて不安を解消していきます。